

## 2024年10月のよてい

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
						閉所
6	7	8	9	10	11	12
閉所						閉所
13	14スポーツの日	15	16	17	18	19
	閉所					閉所
20	21	22	23	24	25	26
閉所	さろんdeぼ〜の					閉所
27	28	29	30	31		
料理教室 						

### あけぼの料理教室参加者募集

#### 「きのこの炊き込みご飯・秋野菜のさつま汁・茶わん蒸し」

\*できあがった料理は、会場でみんなと一緒に食べます



お申込みフォームQR

**日時** 2024年10月27日(日)10:00~13:30

**場所** 府中市民活動センタープラッツ6階料理室

**講師** 栗山 広美さん

申込フォーム・電話・FAX・メール  
いずれかの方法で以下の内容を添えてお申し込みください。  
①申込イベントタイトル ②お名前  
③介助者 ④障害名 ⑤電話番号

**応募条件** 障害のある方12名(介助者含む)

**参加費** おひとり様 1,000円(介助者の方も参加費が必要です)

**介助者について** 障害児及びお一人での参加が難しい方は介助者も一緒にご参加ください。当センターのイベントに初めて参加される方は、介助者について相談させていただきますので別途ご連絡いたします

**持物・備考** エプロン・三角巾 \*マスクを着用してご参加ください。  
体調の優れない場合や熱のある方は参加をお控えください

**お申込み〆切** 2024年10月4日(金)16:00〆切\*結果は締め切り後、連絡いたします

発行所 特定非営利法人障害者団体定期刊行物協会の定価50円

## さろんdeぼ〜の

高次脳機能障害をお持ちの方々にお集まりいただき、生活の中で困っていること、工夫していること、障害のことについて話したり、簡単なゲームなどを通してリハビリを行います。

**日時** : 10月21日(月) 13:30~15:00頃

\*参加ご希望の方はご連絡ください\*



ちいき せいかつ しえん 地域生活支援センターあけぼの げっかん 月刊つうしん

SSKS

# ぼ〜のぼ〜の!

2024

☆ 10月号 No.255 ☆



10月号はインクルーシブな遊具のある公園特集です 「にじいろ広場」をご紹介します

### 社会福祉法人あけぼの福祉会 地域生活支援センターあけぼの

〒183-0056 東京都府中市寿町3-9-11 山上ビル1階  
電話：042-358-1085 / FAX：042-336-9085  
メール：siencenter@akebono.fuchu.tokyo.jp

#### 開所時間



(月) (水) (金)  
10:00~19:00  
(火) (木)  
10:00~17:00  
第2・4・5(日)  
10:00~17:00



センターメールQR



# 「インクルーシブな遊具のある公園」についての特集です！

## ～府中の森公園「にじいろ広場」～



「インクルーシブな遊具のある公園」って何？

「インクルーシブ」は「すべてを含む」という意味で、インクルーシブな遊具のある公園は「障害のあるなしに関わらず、あらゆる児童と一緒に遊べる公園」です。年齢で使える遊具を分けたり、場所を区切って分けたり、ユニバーサルデザイン(できるだけ多くの人が利用できるように設計されたもの)の遊具の他にも、それ以外の遊具も設置するなど公園によりいろいろな工夫があります。



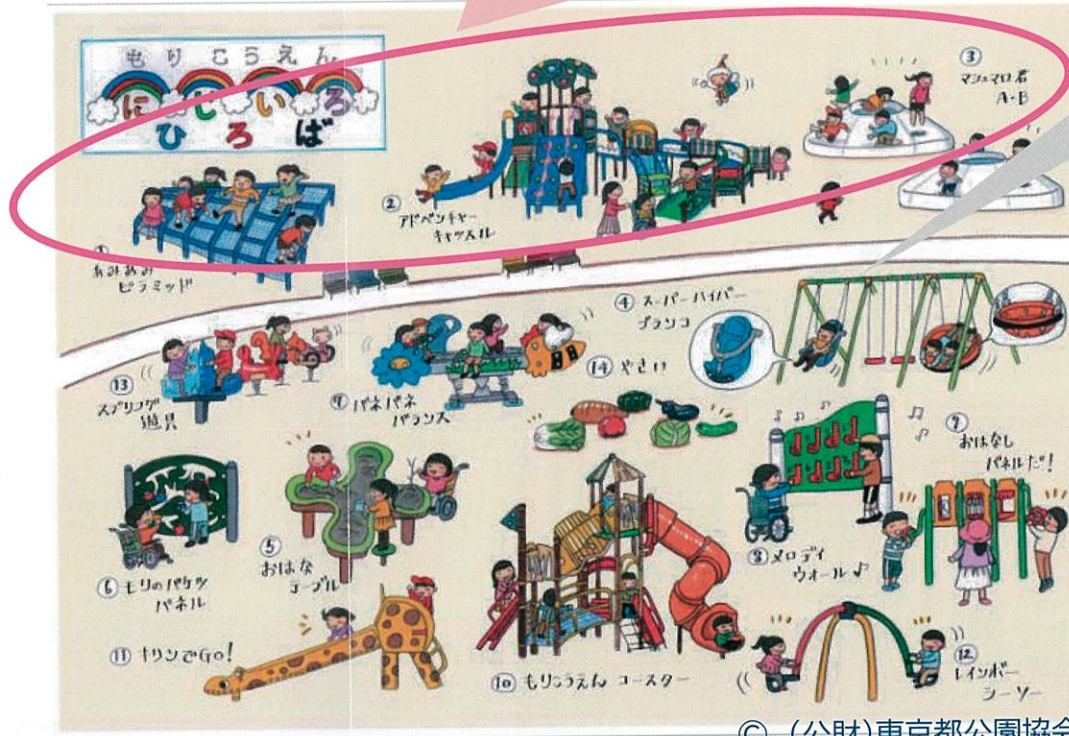
「にじいろ広場」ってどんなところ？

府中の森公園では、府中市美術館寄りの遊具があるエリアが「インクルーシブな遊具のある公園」と呼ばれるところです。2021年にリニューアルしました。子どもたちの投票で決まった「にじいろ広場」の名前がついています。ユニバーサルデザインの複合遊具・年齢別利用のトランポリン・寝転んでも遊べるクライムネットのあるエリアが「閉鎖エリア」としてフェンスで囲んであり、利用時間が決まっています。それ以外の「解放エリア」にはユニバーサルデザインのブランコやシーソーなどの遊具とそれ以外の遊具があります。



© (公財)東京都公園協会

「閉鎖エリア」フェンスで囲まれています。年齢の低い子どもも安心して遊べます。



© (公財)東京都公園協会

イラスト下のエリアが「解放エリア」です。利用時間は決まっておらず、従来の遊具もあります。



閉鎖エリアにあるゆるやかなスロープがある遊具で、車椅子で上まで行くことができます。解放エリアにある「もりこうえんコースター」に比べると勾配もゆるやかで低年齢の子どもも筋力が少ない子どももゆったりと遊べるつくりです。



背もたれのあるブランコ、丸い形のブランコ、背もたれのないブランコの3つの形があります。丸い形のブランコは寝転んで乗れます。

中央の赤いブランコはよく見る形です。



元からあるシーソーです。こちらは大きく上下するので、しっかりと体を動かして遊べます。



幅の広いシーソーで、座面部分も広く、幅もあるので横になって一緒に座れます。小さな子ども、介助が必要な子どもも楽しめます。



「おはなテーブル」の名前がついた砂場です。車いすにのったままで砂遊びができます。しゃがまなくても遊べるので、車いすではない子どもも、立って砂遊び、その他のエリアでがっつり砂遊びと選んで楽しめます。